



## 最高の教育法は、教えないこと

先日の研修出張で世界選手権ハードルメダリスト為末大さんに直接質問する機会をいただきました。そこで、為末さんの人格に最も影響があったと思う教育はなんですか？と聞いたところ、お母様の教育方針かもしれないとの事。実にシンプルなその教育法とは、『子どもに教えず、子どもの工夫・挑戦・発見に対して、驚き感心する』ということです。お母様はただ為末さんの学習や走りに感心していただけ、それが意欲を削がれずに競技や学びと向き合えた理由との事。子どもは親を驚かせることが大好きです。でも親が先に教えてしまうと、子どもに親が知っていることがバレてしまい、意欲を失ってしまいます。子どもがゲームなどに熱中するのは、大人が教えてこないフロンティアであるという側面があります。大人が驚くと、子どもはさらに工夫を重ね驚かせようとしてきます。子どもの意欲をより高める『驚き屋』でいるために、『教えない教育法』こそが良い。そんな学びを得た有意義な講演でした。

園長 山田 裕宇記